

## 多子化現象とその対応



ノルウェー・オスロ市在住

木村 博子

最近、私の地区では開発が進みビジネス大学や知的企業が多数移転してきました。市電・地下鉄・鉄道の駅や停留所や新車両も交通網も次々と改善され、段差が少なく美しいバリアフリーデザインになり、乳母車でも高齢者でも乗り降りや外出がしやすくなりました。それに伴い若い夫婦や家族が多数移ってきて、人口が急増しています。この「多子化」故に、保育園・幼稚園・小中学校の収容数が足りなくなって、区議会では大幅な増築・新築の予算を取り、高校の移転プランも検討中なのですが、適当な用地が少ないのが悩みだそうです。

### 「起業家ママ」と「パパ・ファッション」

近くにある小さな店 Barneting (バーネティング、子供のもの、という意味) は、パパ・ママ用の特製デザインや面白い発想の小物売る店です。タフな色とデザインのパパ用のおむつ入れバッグや子守帯等も売っているので、新聞や雑誌も取材に来ています。店長で社長でもあるクリスティネ・ヴィスツングさんは発明者で、出産休暇中に乳母車に名前がついたらいいね、という友人たちの会話からヒントを得て、会社を創立し製作を始めました。車のナンバープレートに似せて、乳母車用に、赤ちゃんの生年月日と名前を

つけた彼女がデザインした特注プレートのアイデアを商品化したのです。最初は自宅でのパートタイム製作でしたが、大好評で店舗開設に至りました。その後、乳母車に取り付けるための哺乳瓶や飲物容器の特製ポーチ、乳母車用虫除けネット等をハイセンスなデザインで次々と作品を開発中とのことです。店内では推薦できるものだけを販売し、自分の製品も増やしていきたいと話してくれました。

もう一つの店は Den Kule Mage (デン・クーレ・マーゲン、「かっこいい丸いお腹」) です。このユニークな店名は掛詞で、「クーレ」という形容詞には「かっこいい」という意味と「丸い球状の」という二通りの意味があり、「マーゲン」は「腹」です。ママが店長で、育休をとったパパがかわいいニコニコした男の子をつれてきていました。この通りには子供連れの友人と談話したりするカフェがたくさんあり、赤ちゃん連れでショッピングしやすいので、パパたちが抱っこ用の帯に子供を入れて買い物をしたりカフェで討論している様子も全く自然なのです。

### 子供といっしょに

ノルウェーではパパもママも長い「育休」がとれますが、これは育児の主任者となって父も母も親子間の愛情・交流を実体験し、子供と関わる時間と機会を政策として



乳母車の名前プレートと虫除けネットをデザインして「バーネティング」を起こした店主のクリスティーナさん



「かっこいい丸いお腹」という名の店



生後10カ月の息子ダーヴィッド君と育休中のパパ

与え、次世代を育み形成する親であることを社会が要求して構築するのです。子供といっしょの時間を大切にして、親と子と社会との交流にも育休を使ってもらえるように、そのための整備を進めています。初めて親になるカップルの研修指導や支援セミナーがあり、車無しでも乳母車や車いすですぐ簡単に出発ができ、安価で移動しやすい交通手段があります。インフラや交通整備に投資し、育児で親が家で孤立しないように、保育園や幼稚園にいかない乳幼児のパパ・ママたちが集まって話し合ったり、楽しく学び交流できる機会が設けられています。子供連れでいけるカフェや集会、乳幼児連れの歌の会、家族で参加するコーラス、「開放型幼稚園」などもあります。